

当初・変更

入札執行機関 41310 県北建設事務所

入札 (見積) 執行調書入札等 (契約) 結果書

| | | | | | |
|---------|--|--------|--------------------|------------|------------|
| 年災 | | 事項 | | 契約 | 26年 6月 9日 |
| 工事番号 | 14-41310-0075 | 工事名 | 復興公営住宅整備工事 (電気・笹谷) | 着工 | 26年 6月 9日 |
| 入札執行年月日 | 26年 6月 6日 | 発注種別 | 04 電気設備工事 | 完成 | 27年 1月 30日 |
| 審議番号 | 公所 | 000027 | 本庁 | 発注標準等級 | |
| 路線・河川名 | 笹谷団地 | | | 予定価格 | |
| 工事箇所 自 | 福島市笹谷字南田 地内 | | | 69,638,400 | |
| 至 | | | | | |
| 工事概要 | 復興公営住宅整備工事 電気設備工事 一式 鉄筋コンクリート造 地上3階12戸×2棟 2194.76m ² 98.48% | | | | |

| 業者コード 業者名 | 指名理由 | 落札業者の住所 | |
|-------------------------|------|----------------|----------------|
| | | 入札額及び再入札額 | 落札額 (契約額) |
| 100000101 大槻電設工業 (株) | 10 | 福島市 鎌田字御町13-7 | |
| | | (1) 63,500,000 | (2) |
| | | (3) | (4) 68,580,000 |
| | | (1) | (2) |
| | | (3) | (4) |
| | | (1) | (2) |
| | | (3) | (4) |
| | | (1) | (2) |
| | | (3) | (4) |
| | | (1) | (2) |
| | | (3) | (4) |
| | | (1) | (2) |
| | | (3) | (4) |
| | | (1) | (2) |
| | | (3) | (4) |

※ 上記入札額に、消費税額を加算した額が地方自治法上の申込みに係る価格である。
 ※ 随意契約とする理由、変更契約の内容は、裏面のとおり。

様式第6号（第15条関係）

工事等に係る随意契約の審議対象（災害等緊急以外）

発注者名 県北建設事務所長

| | | | | | |
|--------|----------------------------|--------|-------------------|----------|--|
| 工事番号 | 14-41310-0075 | 工事名 | 復興公営住宅整備工事（電気・笹谷） | | |
| 発注種別 | 電気設備工事 | 設計金額概数 | 69百万円 | 工期（予定） | |
| 路線・河川名 | 県営笹谷団地 | | | 着手 H26.6 | |
| 工事箇所 | 福島市笹谷地内 | | | 完成 H27.1 | |
| 工事概要 | 鉄筋コンクリート造 地上3階建2棟 電気設備工事一式 | | | | |

随意契約とする具体的な理由

第二次福島県復興公営住宅整備計画において、原子力災害による避難者向けの復興公営住宅の総戸数を4,890戸とし、第一次計画の3,700戸は平成27年度まで、第二次計画上乗せ戸数は平成27年度以降早期に入居できるよう整備を進めることとしている。

復興公営住宅の整備にあたっては、これまで以上に整備の加速化が必要となることから、従来の整備手法に加え、民間企業のノウハウを活用した「設計者・施工者一括選定方式」による新たな手法による整備を併せて行うこととした。

設計者・施工者一括選定方式の目的は、震災復旧に伴う建設業界を取り巻く厳しい環境において、設計者と施工者両方の英知を結集して、良質な住宅を短期間に供給することが主題であり、今回は、笹谷団地において、設計や施工のアイディアに加え、実績、価格、体制等を評価して選定可能なプロポーザル方式を実施したところである。

そのため、「福島県設計者・施工者一括選定型復興公営住宅整備事業実施要綱」に基づく公募型プロポーザル方式による最も適した提案書の提出者（事業連合体の構成員）を見積書を徴する相手方とする随意契約としたい。

地方自治法施行令の該当条項

地方自治法施行令第167条の2第1項第2号

「その性質又は目的が競争入札に適さないもの」

福島県財務規則施行通達第269条関係1-(3)

「契約の内容又は性質上、2人以上の者から見積書を徴することが不相当であるとき」

見積書を徴する相手方

「福島県設計者・施工者一括選定型復興公営住宅整備事業実施要綱」に基づく公募型プロポーザル方式による適した提案書の提出者（事業連合体の構成員）として建築設計・工事監理は(株)畑建築設計事務所、建築工事は菅野建設(株)、電気設備工事は大槻電設工業(株)及び暖冷房衛生設備工事は第一温調工業(株)を選定した。

このうち、今回は電気設備工事担当の大槻電設工業(株)代表取締役 大槻博太を見積書を徴する相手方としたい。

※設計金額概数は、設計金額の上2桁の数値を、それ以外の数値は0を記載し、千円又は百万円単位で記載する。